

## 生成AI検索エンジンのChatGPT SearchはインデックスデータはBingに大きく依存か？

OpenAI が試験公開した生成 AI 検索エンジンの ChatGPT Search は、少なくともインデックスデータに関しては Microsoft Bing に大きく依存しているようだ

OpenAI が試験公開した生成 AI 検索エンジンの [ChatGPT search](#) は、少なくともインデックスデータに関しては Microsoft Bing に大きく依存しているようです。

### 複数のサービスを利用するも、Bing が重要

OpenAI の ChatGPT search リードの Adam Fry(アダム・フライ)氏は [The Verge](#) に対して次のようにコメントしました。

The search functionality was built with “a mix of search technologies,” including Microsoft’s Bing.

(ChatGPT Searchの)検索機能は、Microsoft Bing を含む「複数の検索技術を組み合わせたもの」で構築されている

また、OpenAI の副社長 Srinivas Narayanan(スリニバス・ナラヤナン)氏は ChatGPT Search が採用している検索システムに関して [Reddit で次のようにコメント](#)しています

we use a set of services and Bing is an important one

私たちは複数のサービスを利用しており、Bing はその中でも重要なものの1つだ。

ChatGPT Search が検索結果を生成するにはいくつものシステムを利用しています。

Bing がそのうちの 1 つだというのは、Microsoft は OpenAI に出資しており相互に技術供与しているので納得いく話です。

### Bing にインデックスされていなければ、ChatGPT Search の検索結果には出てこない!?

ChatGPT Search が Bing を利用しているとはいえ、検索結果はかなり異なります。

Bing そのままでは存在意義がないですから、独自の技術も用いて ChatGPT Search ならではの結果を提供するのは当然のことです。

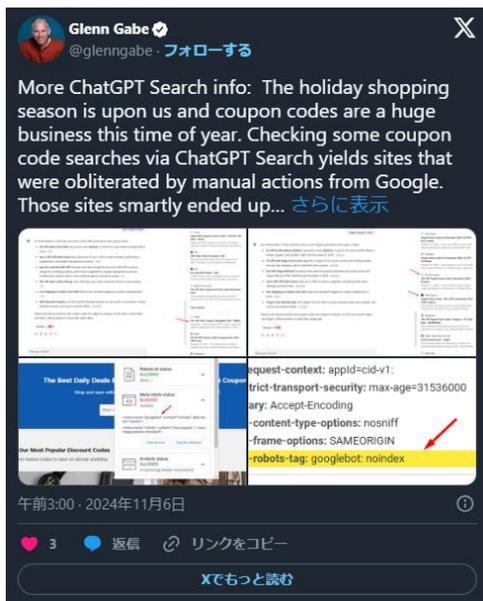
しかしながら、少なくともインデックスデータに関しては Bing に大きく依存しているようです。

## 生成AI検索エンジンのChatGPT SearchはインデックスデータはBingに大きく依存か？

OpenAI が試験公開した生成 AI 検索エンジンの ChatGPT Search は、少なくともインデックスデータに関しては Microsoft Bing に大きく依存しているようだ

Ivan Hristov(イヴァン・フルストフ)が調査と実験したところ、たとえば不適切な構成やペナルティによって **Bing にインデックスされていないウェブサイトは GPT Search の検索結果にも表示されない**ことを発見しました。

また、Glenn Gabe(グレン・ゲイブ)氏が発見したこちらの事例では、Google から手動の対策を受けたため Googlebot だけを noindex にする一方で Bing にはインデックス可能な状態にしていたサイトが、ChatGPT Search の検索結果に出てきたとのこと。



こうした観察が事実だとすると、まず Bing に正しくクロール、インデックスされることが ChatGPT Search の検索結果に出てくる第一条件といえそうです。

ChatGPT Search はまだ試験公開が始まったばかりです。

さらなる改良が加えられるでしょう。

また、一般ユーザーに普及するかどうかも未知数です。

いますぐ何かすべきとは思いませんが、Google の存在を脅かす存在になる可能性も否定できません。

アンテナを張り続けましょう。

## モバイル専用ファイルにはリンクを

Googleでは、米国現地時間11月1日、[クローラバジェットに関するドキュメント](#)を更新し、モバイル版とデスクトップ版で異なるファイルを仕様している場合、モバイル版においても、なにかしらのリンクがないとクロールが遅れる旨を追記しました。

### November 1

Added notice about links for large websites with differing mobile and desktop pages

**What:** Added a best practice about making sure all links are present on the mobile version to the [crawl budget documentation](#).

**Why:** For large websites with separate HTML on mobile and desktop versions, the discovery of new pages can be slower if the mobile version does not include all the links that are present on the desktop version.

### 11月1日

モバイル版とデスクトップ版で異なるページを持つ大規模サイトへのリンクに関する通知を追加

**内容:** クローラバジェットのドキュメントに、モバイル版にすべてのリンクが存在することを確認するベストプラクティスを追加しました。

**理由:** モバイル版とデスクトップ版で別のHTMLを使用している大規模サイトの場合、モバイル版にデスクトップ版にあるすべてのリンクが含まれていないと、新しいページの発見が遅くなる可能性があります。

引用)[Latest documentation updates](#)

### どういうこと

まずは、[Google Search Central内にあるクローラ管理ドキュメントの英語バージョンで追記された箇所](#)をご紹介します。

モバイル版とデスクトップ版で別々のHTMLを使用している場合は、モバイル版にもデスクトップ版と同じリンク設置をするようにしてください。モバイル版に同じリンク設置ができない場合は、それらのリンクを[サイトマップファイル](#)に含めるようにしてください。Googleは[モバイル版のページのみをインデックス](#)するため、モバイル版に表示されるリンクを制限すると、新しいページの発見が遅くなる可能性があります。

引用)[Google Search Central](#)より一部和訳

## モバイル専用ファイルにはリンクを

Googleでは、米国現地時間11月1日、[クロールバジェットに関するドキュメント](#)を更新し、モバイル版とデスクトップ版で異なるファイルを仕様している場合、モバイル版においても、なにかしらのリンクがないとクロールが遅れる旨を追記しました。

Googleは現在、完全なモバイルファーストインデックスですのでモバイルページをクロールし、インデックスします。このモバイルページに関して、デスクトップ版でも同じHTMLファイルで展開している—いわゆるレスポンシブウェブデザインになっていれば問題ないのですが、デスクトップ版とモバイル版で別々のファイルでURL展開している場合は、モバイル版でも(他ページからのリンクやXMLサイトマップ等のリンクで)何かしらのリンクを辿って到達できるようにしてください、という話です。

そうしないとGoogleがモバイル版のファイル発見に時間がかかってしまったり、発見できなかったりするからです。特に大規模サイト(何万~何十万以上のページから成るサイト)の場合は大量のインデックスが遅れてしまうことになってしまいます。

まあ、そもそも以前のWebサイトではデスクトップ版でページ展開していた後にモバイル版も作成する際、モバイル専用のファイルやURLを作成し、モバイル版はモバイル版で簡易的なサイトとして運用していたケースが多くありました。その後、モバイルファーストインデックスになり、デスクトップ版ページのモバイル版としてページとして増やしていったのは良いのですが、ファイルやURLをデスクトップ版とは別物で展開しつつもリンク設置していないことがよくあったようです。

その名残のせいで、モバイル版のみのURLファイルにはリンクが無かったりして、Googlebotが発見に手間取ることがあるのだと思います。

モバイル版のURLファイルをデスクトップ版とは別で管理しているサイトオーナー様はお気を付けてください。